

第12回通常総会が10月26日開催されました。当日は多くの来賓の皆様参加、千葉県連合会組合員もおおげい出席し、すべての議案は承認されました。虹の街・風の村と連帯を深め、介護や家事サービス分野などの多様なW. Coの仲間作りを進め、またW. Coのない地域やエリアでは、一般にもW. Coの働き方をアピールしていきます。

最後に特別決議「放射能の不安に対する私たちの姿勢」声明文を読み上げ決議しました。

今回は審議の中に定款の一部変更もあり、理事会体制を想定し検討していきます。今年度は3月末までが活動期間になり、7カ月の年度がスタートしました。

2011年度 運営委員会 担当一覧

会長	柴山			
副会長	奈良 中村			
設立推進部	部長	中村	北田 風間 中内	
事業推進部	部長	奈良	西村 飯田 浜	
広報部	部長	鈴木二味子	橋本	
食部会	部会長	西村	食W. Co	
ショップ部会	部会長	飯田	ショップW. Co	
受託部会	部会長	浜	生協受託W. Co	
WNJ運営委員会 月1回	宮野 中村			
WNJ子育て拡充化チーム	北田			
WNJ食の事業推進会議	宮野 奈良			
共同仕入れ会議 月1回	西村			
生活クラブちばグループ運営委員	柴山			
ユニバーサル就労ネットワーク会議	中村			
NPOクラブ理事 年4回	奈良			
協同労働ネットワークちば運営委員	柴山 中村 渡辺(加)			
生活クラブ版柏市地域福祉活動計画	北田			
生活クラブ版市川市地域福祉活動計画	柴山			
生活クラブ版佐倉市地域福祉活動計画	飯田			
京葉ブロック地域連絡協議会	風間			
東葛ブロック地域連絡協議会	西村			
下総ブロック地域連絡協議会	飯田			
上総ブロック地域連絡協議会				
生協2者協議	役員会 (必要に応じて受託部会長)			
市民ネット2者協議	役員会			
法制化PJ	柴山 中村 西村 渡辺(照)			
中食モデルデポーチーム	奈良 中内 大久保 高橋			
中食惣菜チーム	奈良・デポ・惣菜取組W.Co(あい惣菜・菜の花・ウガ・G・San)			
京葉エリア	風間	東葛エリア	西村	下総エリア 奈良
監事	庄 竹内			

東葛ブロック生き活きまつり

今年は「松戸商工会議所」の4、5階の2フロアを借り切って、11月6日に行われました。



午前中は自然エネルギーの講演会、お昼からは生産者交流会をメインにして、少なめの試食と、各生産者を回って「ミニ講座」を聞きスタンプラリーをするというものでした。生産者のブースの前に椅子を置き、少人数で試食をしながら生産者の話を聞くので、じっくりと落ち着いて話を聞くことができます。

パン粉の生産者のブースでは、あのパン粉がいかに丁寧に作られているかを聞き、パン粉を作るために焼いたフワフワの美味しい天然酵母パンを試食して、なんとすばらしいパン粉で料理を作っているのかと、改めて認識しました。来場者にお弁当を売りながら交流ができてよかったです。

当日は雨模様でしたが300人以上の参加があり、大成功のまつりでした。福祉ワーカーズあい 西村憲子

W. Coのとおきレシピ recipe

まどれーぬ編

ほうれん草と人参のごま和え

8月1日風の村オープンに伴って、いよいよ厨房業務が開始されました。全員が新米のスタッフは時間通りに食事を提供できるのか、不安で一杯の3カ月でしたが、利用者からの「おいしい」の言葉を励みにして毎日頑張っています。W. Coまどれーぬでは旬の野菜を豊富に使う料理を基本としていますが、今回は最近のメニューで好評だった一品をご紹介します。簡単に作れて栄養満点ですので、ご家庭でもぜひ作ってみてください！最後に愛情ひと匙を忘れずに…。 W. Co まどれーぬ 久保井雅子

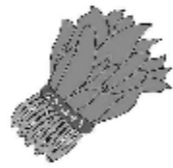
①ほうれん草はさつと茹でて冷水に取り、5cm幅に切る。ちくわ・人参は短冊切り、人参は茹でる。

②白ごまをすり、醤油と素精糖を少々加え、①と②を和える。

◆ポイントは2つ

- ・ごまは和える寸前にフードプロセッサーでする。
- ・一度鍋で煮るとコクが出る。

*具材は小松菜、にら、わかめでもOK！ ごまのソースは、たくさん作って肉・魚料理に使ってもおいしいですよ！



わくわく work ちば

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

No. 94
2011. 12

ワーカーズ・コレクティブ (W. Co) とは…
同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす

第10回ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 千葉

地域再生にむけて
ネットワークでつくる「新しい公共」
ワーカーズ・コレクティブが結ぶ地域の縁！円！援！

本年は3月11日に東日本大震災と原発事故に見舞われましたが、ワーカーズ・コレクティブが被災地において働く場をつくる方法の一つとしても有効であることを踏まえながら、全国の参加者とワーカーズ・コレクティブの実践を共有し議論する場となりました。

ワーカーズ・コレクティブのこれからの
広がりを確信できた全国会議開催

全国会議千葉実行委員長 柴山温行



11月19日はそれまでの好天と異なり朝からの雨。それでも全体会の会場となる千葉市市民会館は、朝9時過ぎには全国から集まった参加者で賑わい始めていました。全体会は午後4時半には終了し、会場を千葉大学に移し懇親会。風雨は一段と強まっていたが、会場内は千葉大音楽サークルによる演奏と、それに負けないワーカーズのパワーと熱気に包まれていました。翌日は天候に恵まれ、晩秋のキャンパス内で7つの分科会、3つの自主企画、2つのオプションツアーを行い、2日間の日程は終了しました。東日本大震災のためなかなか会場が決まらず準備は前日遅くまでとなり、参加者には一部ご迷惑をかけたが、「手づくりの良さ」や「若いパワー」、「未来への可能性」などの感想を頂きました。来年に「国際協同組合同年」を控え、且つ第10回という節目に千葉で初めて開催できたことは、一粒の種がこぼれ樹木になるように、これから千葉という地域にワーカーズ・コレクティブの運動や事業が間違いなく広がっていくものと確信しました。最後に、この会議に参加しご支援・ご協力を頂いたすべての皆様に感謝申し上げます。

2011年11月19日(土) シンポジウム・懇親会
11月20日(日) 分科会・自主企画・オプションツアー
場 所 千葉市市民会館/千葉大学西千葉キャンパス



元気に突き進む勇気を
もらったコメント

WNJ代表 宮野洋子

シンポジウムでコメントーターを務めた田中夏子さん(都留文科大学文学部社会科教授)のワーカーズ・コレクティブとの出会いは



シンポジウム報告

全国会議千葉副実行委員長 中村早和子

第1部 ワーカーズだからできる生活まるとすけあい
熊本の"ゆるりの家"、埼玉の"てとて"は制度外サービス、北海道の"ぐるんば"は託児、東京の"Beすけっと"は配食サービスを通して、商店街の活性化や居場所づくりをしています。ワーカーズだからできること、それは、人とつながること、つなげることであるという発表でした。

第2部 環境・リサイクル・情報でつながるまちづくり
千葉の"風車"は、メンバーや地域の人に向けて居場所、相談事業を開始しました。栃木の"まちかど美術館"からの「ハンディを抱えている人も、活動の場を必要としている」という報告には、大きくうなずきました。ACTの"まちのほっとスペース構想"は、誰もがほっとできる居場所づくりとなっていて、これまでの活動をさらに発展させたものになっていました。

第3部 ネットワーク機能の充実が安心を支える
熊本のレインボーは、グリーンコープの共同購入のワーカーズですが、異業種のワーカーズと連携して"西部ゆめ会"を発足させ、生活全般にわたる安心の仕組みを作りました。千葉の"San"は、千葉グループの他団体と共に作った多機能拠点で、地域の情報が集まる場となっていました。神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会は、多業種が集中している都筑区で地域相談窓口を作り、小さな不安を取り除く役目を果たしていました。

居場所づくり、相談事業でつながることの大切さ、そして、つなげるネットワーク機能を充実させることを通して、小さな不安を解消した成功例を知ることができました。これからも、より暮らしやすい社会へ向けて行政を動かす、他の地域へ広げていくという大きな構想を見ることができました。

1980年半ば学生時代だったとのこと。20数年間、W. Coを研究し、私たちの事業活動に適切な助言やアドバイスを頂いています。当日は3部形式のシンポジウムの各W. Coの報告に対しコメントを頂きました。W. Coの働き方は連携が必要であり、W. Coを育てているのもW. Coです。地域ニーズにノーマルと言わない信頼感や、やり遂げる行動力があることなど、私たちの事業活動に益々自信を持ち、未来に対して元気に突き進む勇気をもらいました。詳しい内容は後日発行される全国会議記録集をご覧ください。